

# 受難週閒聖大スボタ奉事式

## 早課式

可祭は、寝りの聖像の前に立ち、我等イ神は、...

始ヨリ大聯禱ノ終ニ至ルマデ聖大月曜日ト同シ、第四十九頁ヨリ第六十七頁マデヲ看ヨ。

嗣ギテ兩詠隊更大聲ニシテ傷感ノ情ヲ以テ「主ハ神ナリ」ヲ歌フ、

## 第二調ニ依ル。

主ハ神ナリ、我等ヲ照セリ、主ノ名ニ依リテ來ル者ハ崇メ讚メラル。

第一句主ヲ讚榮セヨ、蓋彼ハ仁慈ニシテ、其憐ハ世世ニアレバナリ。

第二句彼等我ヲ圍ミ、我ヲ環リタレドモ、我主ノ名ヲ以テ之ヲ敗レリ。

第三句我死セズ、猶生キテ主ノ作為ヲ傳ヘン。

第四句工師ガ棄テタル石ハ屋隅ノ首石ト爲レリ、此レ主ノ成ス所ニシテ、我等ノ目ニ奇異ナリトス。

毎句ノ後「主ハ神ナリ」ヲ歌フコト一次。

聖書リテ後左ノ讃詞ヲ歌フ、第二調ニ依ル。

尊イサギヨキイオシフハ爾ナシノ潔イサギヨキ身ミヲ木キヨリ下オロシ、淨キヨキ布ヌニ裹ツミ、香料カウレウニテ覆オホ

七、新アラタナル墓ハカニ藏フサメタリ。

光榮クラウエイハ父チト子コト聖神セイシンニ歸キス。

死シセザル生命イ、チヨ、爾死ナシニ降クダリシ時トキ、神カミノ性セイノ光ヒカリニテ地獄ヂゴクヲ殺コロセリ、死シセ

シ者モノヲ地チ下カヨリ復活フククワツセシメシ時トキ、天軍テングン皆呼ミナビテ曰イヘリ、生命イ、チヲ賜タマフ主シユ

ハリストス吾ワガ神カミヨ、光榮クラウエイハ爾ナシニ歸キス。

今イマモ何時イ、ツモ世ヨ世ヨニ、「アミン」。

天使テンシハ香料カウレウヲ攜タツサフル女メナニ墓ハカノ側カタハラニ現アラハレテ籲ヨベリ、香料カウレウハ死者シヤニ適カナフ、

ハリストスハ腐敗ハイニ屬ゾクセズ。

右歌フ時、司祭アマテ徧アマテク爐儀ロギヲ行フ。時ニ衆人アムネ火ヒヲ點シシタル蠟燭ロウソクヲ持ツ。

右列詠隊シヤウカン傷感シヤウカンノ情シヤウヲ以テ「道チニ玷ロナキ」第十七カヲ歌ヒ始ム、第五調

ニ依ル。聖詠每句ノ後ニ讚美詞一句ヲ朗誦ス。

第一段

主ヨ、爾ハ崇メ讚メラル、爾ノ律ヲ我ニ訓ヘ給ヘ。

道ニ玷ナクシテ、主ノ律法ヲ履ミ行フ者ハ福ナリ。

讚美詞

ハリストスヨ、爾ハ生命ニシテ、柩ニ置カレ給ヘリ、天軍驚キ懼レテ、爾

ノ謙遜ヲ讚榮セリ。

主ノ啓示ヲ守リ、心ヲ盡シテ、彼ヲ尋ヌル者ハ福ナリ。

生命ヨ、如何ニ死シ、如何ニ柩ニ居ルカ、亦死ノ國ヲ壞リ、死セシ者ヲ地

獄ヨリ起スカ。

彼等ハ不法ヲ作サズシテ、主ノ道ニ行ク。

イスス王ヨ、我等爾ヲ崇メ讚メ、爾ノ葬ト苦トヲ尊ミ敬フ、爾ハ此ヲ

以テ我等ヲ腐敗ヨリ救ヒ給ヘリ。

爾ハ爾ノ命ヲ固ク守ランコトヲ命ゼリ。

地ノ尺度ヲ定メシイイスス萬有ノ王ヨ、爾死者ヲ墓ヨリ起ス者ハ今

小キ柩ニ居リ給フ。

嗚呼願ハクハ我が道ハ爾ノ律ヲ守ルニ向ハン、

吾ガイイススハリストス萬有ノ王ヨ、爾ハ何ヲ尋子テ地獄ニ居ル者

ニ來リタル、豈人類ヲ釋カン爲カ。

其時我爾ガ悉クノ誠ヲ視テ羞デザラン、

萬物ノ主宰ハ死者ト見ラレ、死者ノ墓ヲ空シクセシ者ハ新ナル墓ニ

置カレ給フ。

我爾ガ義ノ定ヲ學ビ、心ノ直ヲ以テ爾ヲ讚榮セン。

ハリストスヨ、爾ハ生命ニシテ柩ニ置カレ、爾ノ死ニテ死ヲ滅シ、世界

ニ生命ヲ流シ給ヘリ。

我爾ノ律ヲ守ラン、我ヲ全ク棄ツル母レ。

ハリストスヨ、爾ハ罪犯者ト偕ニ罪犯者ト同シク算ヘラレテ、我等衆人ヲ古ノ誘惑者ノ罪犯ヨリ義ナラシメ給ヘリ。

少者ハ何ヲ以テ己ノ道ヲ潔クセン、爾ノ言ニ循ヒテ己ヲ修ムルヲ以テス。

悉クノ人ヨリ姿ノ美シクシテ、萬有ノ性ヲ飾リタル者ハ華榮ナキ死者トシテ現ル。

我心ヲ盡シテ爾ヲ尋ヌ、我ニ爾ノ誠ヲ避クルヲ容ス母レ。救世主ヨ、地獄ハ如何ゾ、爾ノ降臨ヲ忍ビ、爾ノ光ノ輝ク電ニ味マサレテ、目眩キテ惱マザラン。

我爾ノ言ヲ我が心ニ藏メタリ、爾ノ前ニ罪ヲ犯サザラン爲ナリ。吾ガ至ト甘キイスス、救ヲ施ス光ヨ、爾ハ如何ニ暗キ柩ニ匿レタル、吁言ヒ難ク述ベ難キ寛忍ヤ。

主ヨ、爾ハ崇メ讚メラル、爾ノ律ヲ我ニ訓ヘ給ヘ。

ハリストスヨ、智識ノ性ト無形ノ軍トハ爾ガ葬ノ言ヒ難ク述ベ難キ  
祕密ヲ訝ル。

我我ガ口ヲ以テ爾ガ口ノ悉クノ定ヲ傳ヘタリ。

嗚呼異ナル奇蹟、嗚呼新ナル業ヤ、我ニ呼吸ヲ賜フ者ハ呼吸ナク昇カ  
レテ、イオシフノ手ニテ葬ラル。

我爾ガ啓示ノ道ヲ悦ブコト、諸ノ貨財ヲ悦ブガ如シ。

ハリストスヨ、爾ハ枢ニモ入り、敢テ父ノ懷ヲモ離レザリキ、是レ奇妙  
ニシテ亦至榮ナル事ナリ。

我爾ノ誠ヲ考ヘ、爾ノ路ヲ仰グ。

イススヨ、爾ハ至ト小キ枢ニ容レラレタレドモ、萬物ヨリ天地ノ眞  
ノ王ト識ラレタリ。

我爾ノ律ヲ以テ慰トナシ、爾ノ言ヲ忘レズ。

造物主ハリストスヨ、爾ガ枢ニ置カレシ時、地獄ノ基ハ動キ、人人ノ墓

ハ啓ケタリ。

爾ノ僕ニ憐ナ顯シ給ヘ、然セバ我生キテ爾ノ言ヲ守ラン。

手ニテ地ヲ保ツ者ハ肉體殺サレテ、今地ノ下ニ鎖サレ、死者ヲ地獄ノ鎖ヨリ免レシム。

我が目ヲ啓キ給ヘ、然セバ我爾ガ律法ノ奇蹟ヲ觀ン。

我が生命ナル救世主ヨ、爾ハ死シテ死者ニ降り、地獄ノ柱ヲ折キテ腐敗ヨリ升リ給ヘリ。

我地ニ在リテ旅客ナリ、爾ノ誠ヲ我ニ隠ス母レ。

今神ノ肉體ハ燈ノ光ガ斗ノ下ニ隠ルル如ク、地ノ下ニ隠レテ、地獄ニ在ル黑暗ヲ逐ヒ拂フ。

我が靈恒ニ爾ノ定ヲ望ミテ憊レタリ。

神靈ノ軍ハ多ク集マル、イオシフトニユダムト偕ニ爾容レラレザル者ヲ小キ墓ニ葬ラン爲ナリ。

爾ハ誇ル者、詛ハレシ者、爾ノ誠ニ逆フ者ヲ抑ヘタリ。

生命ヲ施ス吾ガイイススヨ、爾ハ甘ンシテ死ヲ受ケ、地ノ下ニ藏メラ

レテ、我苦キ罪ニ殺サレシ者ヲ生カシ給ヘリ。

侮ト辱トナ我ヨリ除キ給ヘ、我爾ノ啓示ヲ守レバナリ。

言ヨ、萬物ハ爾ノ苦ニ因リテ變易セラレタリ、蓋爾ガ萬有ヲ保ツ者タ

ルヲ知リテ、爾ト苦ヲ分テリ。

牧伯ハ坐シテ我ヲ謀ル、惟爾ノ僕ハ爾ノ律ヲ考フ。

悉クノ者ヲ食フ地獄ハ、生命ノ石ヲ腹ニ受ケテ、古世ヨリ吞ミタル死

者ヲ吐ケリ。

爾ノ啓示ハ我ノ慰ナリ、爾ノ律ハ我ノ共議者ナリ。

ハリストスヨ、爾ハ新ナル墓ニ藏メラレテ、神ニ適フガ如ク死ヨリ復

活シ、人ノ性ヲ新ニシ給ヘリ。

我が靈塵ニ投ゲラレタリ、爾ノ言ニ循ヒテ我ヲ生カシ給ヘ。

主宰シユサイヨ、爾ナンデハアダムヲ救スハン爲タメニ地チニ降クダリ、地チニハ彼カレヲ覓モトメ得エズシテ、  
彼カレヲ尋タツテ地ヂ獄ゴクニマデ降クダレリ。

我ワレ我ワレガ道ミチヲ陳ノベシニ、爾ナンデ我ワレニ聞キケリ、爾ナンデノ律オホミヲ我ワレニ訓フシヘ給タマヘ。

言コトバヨ、全ゼン地ヂハ懼オウレテ震フルヒ、太陽タイヤウハ爾ナンデノ至イタリテ大オホナル光ヒカリガ地チニ藏カクサルル

ヲ見ミテ、其ソノ光クワウ線センヲ藏カクセリ。

我ワレニ爾ナンデガ命メイノ道ミチヲ悟サトラシメ給タマヘ、然シカセバ我ワレ爾ナンデノ奇キ蹟セキヲ考カンガヘン。

救キウ世セイ主シユヨ、爾ナンデハ人ヒトトシテ甘アマンジテ死シシ、神カミトシテ死シ者シヤヲ墓ハカ及オヨビ罪ツミノ深フカ

處ミヨリ起オコシ給タマヘリ。

我ワレガ靈タマシヒハ憂ウレヒニ依ヨリテ銷キユ、爾ナンデノ言コトバニ循シタガヒテ我ワレヲ固カタメ給タマヘ。

嗚ア呼アイイススヨ、潔イサギヨキ者モノハ母ハハトシテ泣ナキ號サカビテ、涕ナミダヲ爾ナンデニ注ソクギテ籲ヨベ

リ、子コヨ、我ワレ如何イカニ爾ナンデヲ瘞ハユムラン。

詭イツ詐ハリノ道ミチヲ我ワレヨリ遠トホザケ、爾ナンデノ律リツ法ハフヲ我ワレニ授サツケ給タマヘ。

爾ナンデハ麥ムギノ種タチノ如ゴトク地チノ懷フトコロニ入イリ、多オホク實ミル穗ホヲ生シヤウシテ、アダム以イ來ライノ

人人ヲ起シ給ヘリ。

我眞實ノ道ヲ擇ビ、爾ノ定ヲ我ガ前ニ置ケリ。

爾ハ今日ノ如ク地ノ下ニ藏レテ、死ノ夜ニ蔽ハレタリ、然レドモ至リテ明ニ輝ケ、救世主ヨ。

主ヨ、我爾ノ啓示ヲ戀ヘリ、我ニ羞ヲ得シムル母レ。

救世主ヨ、月ガ日輪ヲ隠ス如ク、枢モ亦今爾肉體ニテ死セシ者ヲ隠セリ。

爾我ガ心ヲ廣メン時、我爾ガ誠ノ道ヲ趨ラン。

生命ナルハリストスハ死ヲ嘗メテ、死ニ屬スル者ヲ死ヨリ釋キ、今衆ニ生命ヲ賜フ。

主ヨ、爾ガ律ノ道ヲ我ニ示シ給ヘ、然セバ我終ニ至ルマデ之ニ依ラン。

救世主ヨ、爾肉體ニ顯レシ新ナルアダムハ、古猜ニ因リテ殺サレシア

ダムヲ、爾ノ殺サルルヲ以テ生命ニ升セ給フ。

我ヲ悟ラセ給へ、然セバ我爾ノ律法ニ遵ヒ、心ヲ盡シテ之ヲ守ラシ。

救世主ヨ、神靈ノ品位ハ爾ガ臥セル死者タルヲ見テ驚キ懼レ、其翅ニテ己ヲ蔽ヘリ。

我ヲ爾ガ誠ノ道ニ立テ給へ、蓋我之ヲ慕ヘリ。

言ヨ、イオシフハ木ヨリ爾死セシ者ヲ下シテ、今墓ニ置ケリ、然レドモ爾神トシテ衆ヲ救フ者、起キヨ。

我が心ヲ爾ノ啓示ニ傾カシメ給へ、貪ニ傾カシムル母レ。

救世主ヨ、爾ハ天使等ノ歡喜タリシニ、今肉體ニテ氣絶エシ死者ト見ラレテ、其憂愁ノ所以トナレリ。

我が目ヲ轉シテ虚シキユトヲ見ザラシメヨ、我ヲ爾ノ道ニ生カシ給へ。

爾ハ木ニ舉リテ、生ケル人人ヲ已ト偕ニ舉ゲ、地ノ下ニ在リテ、其下ニ臥ス者ヲ起シ給フ。

爾ノ言ヲ爾ノ僕ニ固メヨ、彼爾ノ前ニ慎メ、バナリ。

救世主ヨ、爾ハ肉體ニテ獅ノ如ク眠リ、肉體ノ殻ヲ脱ギテ、小獅ノ如ク死ヨリ起キ給フ。

我が懼ルル侮ヲ除キ給へ、爾ノ定ハ仁慈ナレバナリ。

爾アダムノ脅骨ヲ取りテ是ヨリエワテ造リシ者ハ、脅ヲ刺サレテ潔

淨ヲ施ス泉ヲ流シ給へリ。

視ヨ、我爾ノ命ヲ慕へリ、爾ノ義ヲ以テ我ヲ生カシ給へ。

救世主ヨ、昔羔ハ私ニ獻祭セラレシニ、爾惡ニ與ラザル者ハ、公ニ獻祭

セラレテ、萬物ヲ淨メ給へリ。

主ヨ、願ハクハ、爾ノ憐ハ我ニ至リ、爾ノ言ニ循ヒテ、爾ノ救ハ我ニ

至ラン、

孰力能ク畏ル可キ誠ニ新ナル形狀ヲ言ヒ顯サン、蓋造物ヲ司ル者ハ  
今苦ヲ受ケテ、我等ノ爲ニ死ス。

然ラバ我ヲ侮ル者ニハ、我對フルヲ得シ、我爾ノ言ヲ恃メバナリ。』

天使等ハ驚キテ呼ベリ、生命ノ寶藏ハ何如ニシテ死者ト見ラレ、神ハ

何如ニシテ墓ニ鎖サルル。

我が口ヨリ眞實ノ言ヲ全ク離ス母レ、我爾ノ定ヲ恃メバナリ、

救世主ヨ、爾ハ戈ニテ刺サレシ爾ノ脅ヨリ生命ヲ滴ラシ、此ヲ以テ我

ヲ生カシ給フ。

然ラバ我常ニ爾ノ律法ヲ守リテ世世ニ至ラン。

イススヨ、爾ハ木ニ舒ベラレテ、人人ヲ聚メ、脅ニ刺サレテ、悉クノ者

ニ生命ヲ施ス赦ヲ流シ給フ。

我自由ニシテ往カン、爾ノ命ヲ求メタレバナリ。

救世主ヨ、尊キ者ハ尊キ行ヲ顯ス、一ニハ爾死セシ者ヲ尊ク葬リ、一ニ

ハ爾ノ畏ルベキ容ニ驚キ懼ル。

我諸王ノ前ニ爾ノ啓示ヲ言ヒテ耻ヂザラン。

イイススヨ、爾ハ甘ンジテ死者トシテ地ノ下ニ降り、天ヨリ墜ケシ者ヲ復地ヨリ升セ給フ。

我愛スル所ノ爾ノ誠ヲ以テ慰トセン。

イイススヨ、爾ハ死者トシテ顯レタレドモ、神ナルニヨリ、生ケル者トシテ、天ヨリ墜ケシ者ヲ復地ヨリ升セ給フ。

我が手ヲ愛スル所ノ爾ノ誠ニ伸ベテ、

爾ハ死者トシテ顯レタレドモ、神ナルニヨリ、生ケル者トシテ、我ヲ殺シ者ヲ殺シテ、殺サレシ人ヲ生カシ給ヘリ。

爾ノ律ヲ考ヘン。

嗚呼、彼ノ喜、嗚呼、多クノ樂ヤ、爾ハ暗キ淵ニ光ヲ輝カシテ、此等ヲ地獄ニ充テ給ヘリ。

爾ノ僕ニ賜ヒシ言ヲ記憶セヨ爾我ニ之ヲ恃マンコトヲ命ゼシ  
ニヨル。

人ヲ愛スル主ヨ、我爾ノ苦ヲ伏シ拜ミ、爾ノ瘞ヲ讚メ歌ヒ、爾ノ權柄ヲ  
尊ミ崇ム、我此等ヲ以テ害ヲ爲ス諸慾ヨリ解カレタリ。

爾ガ言ノ我ヲ生カスハ、斯レ我が患難ノ時ニハ我ノ慰ナリ。

ハリストスヨ、劍ハ爾ニ向ヒテ拔カレシニ、強キ者ノ劍ハ鈍リ、エデム  
ノ劍ハ還サル。

誇ル者ハ大ク我ヲ譏レリ、然レドモ我爾ノ律法ヲ離レザリキ。

羊ハ羔ノ屠ラルルヲ見テ、刃ニ刺サレテ泣キ、群ヲモ偕ニ叫バシメタ  
リ。

主ヨ、我爾ガ古世ヨリノ定ヲ記憶シテ自ラ慰メタリ。

ハリストスヨ、爾ハ墓ニ葬ラレ、地獄ニ往キタレドモ、墓ヲ罄シ、地獄ヲ  
空シクシ給ヘリ。

我<sup>ワレ</sup>惡<sup>アク</sup>人<sup>ニン</sup>等<sup>ラ</sup>ガ爾<sup>ナンヂ</sup>ノ律<sup>リツ</sup>法<sup>バウ</sup>ヲ棄<sup>ス</sup>ツルヲ見<sup>ミ</sup>テ驚<sup>オドロ</sup>キ懼<sup>オソ</sup>ル。

救<sup>キウ</sup>世<sup>セイ</sup>主<sup>シュ</sup>ヨ、爾<sup>ナンヂ</sup>ハ甘<sup>アマ</sup>ンシテ地<sup>チ</sup>ノ下<sup>シタ</sup>ニ降<sup>クダ</sup>リ、殺<sup>コロ</sup>サレシ人<sup>ヒト</sup>人<sup>ビト</sup>ヲ生<sup>イ</sup>カシテ、之<sup>コレ</sup>ヲ

父<sup>チ</sup>ノ光<sup>クワウ</sup>榮<sup>エイ</sup>ノ中<sup>ウチ</sup>ニ升<sup>ノボ</sup>セ給<sup>タマ</sup>ヘリ。

我<sup>ワ</sup>ガ旅<sup>タビ</sup>スル處<sup>トコロ</sup>ニ於<sup>オイ</sup>テ爾<sup>ナンヂ</sup>ノ律<sup>オモテ</sup>ハ我<sup>ワレ</sup>ノ歌<sup>ウタ</sup>トナレリ。

三者<sup>サン</sup>ノ一<sup>イツ</sup>ハ肉<sup>ニク</sup>體<sup>タイ</sup>ニ於<sup>オイ</sup>テ我<sup>ワレ</sup>等<sup>ラ</sup>ノ爲<sup>タメ</sup>ニ耻<sup>ハ</sup>ヅベキ死<sup>シ</sup>ヲ忍<sup>シノ</sup>ビシニ、日<sup>ヒ</sup>ハ懼<sup>オソ</sup>レ、

地<sup>チ</sup>ハ慄<sup>オソ</sup>ケリ。

主<sup>シユ</sup>ヨ、我<sup>ワレ</sup>夜<sup>ヤ</sup>中<sup>チュウ</sup>爾<sup>ナンヂ</sup>ノ名<sup>ナ</sup>ヲ記<sup>キ</sup>憶<sup>オク</sup>シ、爾<sup>ナンヂ</sup>ノ律<sup>リツ</sup>法<sup>バウ</sup>ヲ守<sup>マモ</sup>レリ。

苦<sup>ニガ</sup>キ泉<sup>イツミ</sup>ヨリスルガ若<sup>オト</sup>クイウダノ支<sup>シ</sup>派<sup>ハ</sup>ヨリ出<sup>イ</sup>デシ者<sup>モノ</sup>ハ、「マンナ」ヲ賜<sup>タマ</sup>ヒ

シ養<sup>ヤウ</sup>育<sup>イク</sup>者<sup>シヤ</sup>イイススナ坎<sup>アナ</sup>ニ置<sup>オ</sup>ケリ。

是<sup>コ</sup>レ我<sup>ワ</sup>ガ物<sup>モノ</sup>トナレリ、我<sup>ワレ</sup>爾<sup>ナンヂ</sup>ノ命<sup>メイ</sup>ヲ守<sup>マモ</sup>ルニ緣<sup>ヨ</sup>ル。

審<sup>シン</sup>判<sup>パン</sup>者<sup>シヤ</sup>ハ審<sup>シン</sup>判<sup>パン</sup>セラルル者<sup>モノ</sup>トシテ審<sup>シン</sup>判<sup>パン</sup>者<sup>シヤ</sup>ピラトノ前<sup>マエ</sup>ニ立<sup>タ</sup>テ、十<sup>ジウ</sup>字<sup>ジツ</sup>架<sup>カ</sup>ノ

木<sup>キ</sup>ニ死<sup>シ</sup>センコトヲ不<sup>フ</sup>義<sup>ギ</sup>ニ定<sup>テイ</sup>罪<sup>ザイ</sup>セラレタリ。

我<sup>ワレ</sup>謂<sup>イ</sup>ヘリ、主<sup>シユ</sup>ヨ、爾<sup>ナンヂ</sup>ノ言<sup>コトバ</sup>ヲ守<sup>マモ</sup>ルハ我<sup>ワレ</sup>ノ分<sup>ブン</sup>ナリ。

傲慢ナルイブライリ、残忍ナル民ヨ、爾等何ヲ苦シミテワラウヲ釋

シ、救世主ヲ十字架ニ付シタル。

我心ヲ盡シテ爾ニ禱レリ、爾ノ言ニ循ヒテ我ヲ憐ミ給へ。

爾己ノ手ニテ土ヨリアダムヲ造リシ者ハ彼ノ爲ニ性ニテ人トナリ、

爾ノ旨ニ由リテ十字架ニ釘セラレタリ。

我我ガ道ヲ考へ、我ガ足ヲ爾ノ啓示ニ旋ラセリ。

言ヨ、爾ハ父ノ命ニ從ヒテ、畏ルベキ地獄ニマデ降り、人類ヲ復活セシ

レ給へリ。

我爾ノ誠ヲ守ルコト速ニシテ遅カラザリキ。

嗚呼哀シイ哉、世界ノ光ヤ、嗚呼哀シイ哉、我ノ光、吾ガ至愛ナルイイス

スヤト、童貞女ハ痛ク泣キテ籲ベリ。

惡人ノ網我ヲ圍ミタレドモ、我爾ノ律法ヲ忘レザリキ。

嫉妬、殘忍、傲慢ナル民ヨ、ハリストスノ復活スルニ及ビテ、其布ト首巾

ニダニ羞ヅ可シ。

我夜半ニ興キテ、爾ガ義ナル定ノ爲ニ、爾ヲ讚榮セリ。

來レ、不潔殘忍ナル門徒ヨ、我ニ爾ノ惡習、爾ニハリストスヲ賣ラシメ

シ者ヲ示セ。

凡ソ爾ヲ畏レテ、爾ノ命ヲ守ル者ハ、我之ト儔タリ。

愚ニシテ、瞽殘暴ニシテ、不信ナル者ヨ、爾ハ價ヲ以テ香料ヲ賣ラント

欲シテ、人ヲ愛スル者ノ爲ヲナセリ。

主ヨ、地ハ爾ノ憐ニテ、滿テタリ、爾ノ律ヲ我ニ誨ヘ給ヘ。

天ノ香料ヲ賣リテ、幾何ノ價ヲ得タルカ、價ノ至ト貴キ者ニ當ル何物

ヲ得タルカ、爾狂ヲ得タリ、詛ハレタル「サタナ」ヨ。

主ヨ、爾ハ己ニ爾ノ言ニ循ヒテ善ヲ、爾ノ僕ニ行ヘリ。

爾若シ貧者ヲ愛シテ、靈ヲ潔メント欲シテ、費ス所ノ香料ノ爲ニ憂ヘ

バ、何如ゾ、金ノ爲ニ光リ輝ク者ヲ賣ル。

我ニ善キ明悟ト智慧トヲ誨ヘ給ヘ、我爾ノ誠ヲ信ズレバナリ。  
嗚呼神ノ言ヤ、嗚呼我が喜ヤ、我何如ニシテ爾ガ三日ノ瘞ヲ忍バン、今  
我が母タル心ハ裂クガ如シ。

我が苦ノ先ニ我迷ヘリ、今ハ爾ノ言ヲ守ル。  
神ノ嫁タル童貞女ハ籲ベリ、誰カ我ニ水ト涙ノ泉トヲ與ヘン、我が至  
ト甘キイススノ事ヲ泣カン爲ナリ。

主ヨ、爾ハ善ニシテ善ヲ行フ者ナリ、爾ノ律ヲ我ニ誨ヘ給ヘ。  
嗚呼山ト陵ト人人ノ群ヤ、涕ヲ流シテ、皆我爾ノ神ノ母ト偕ニ泣キ號  
ベ。

誇ル者ハ謊ヲ編ミテ我ヲ攻ム、唯我心ヲ盡シテ爾ノ命ヲ守ラン。  
童貞女ハ泣キテ籲ベリ、救世主ヨ、我何ノ時ニカ爾永遠ノ光、我が心ノ  
喜ト樂トヲ見ルヲ得ン。  
彼等ノ心ハ肥エタルコト脂ノ如シ、惟我爾ノ律法ヲ以テ慰トナ

ス。

救世主ヨ、爾ハ角ノ截ラレタル石ノ如ク截ラレタレドモ、生命ノ泉トシテ、生ケル流ヲ流シ給ヘリ。

我ガ爾ノ律ヲ學バン爲ニ苦シミシハ、我ノ爲ニ善ナリ。

我等ハ爾ノ脅ガ一ノ泉ノ如ク流ス所ノ二ノ河ニ飲マセラレテ、死セザル生命ヲ獲ルナリ。

爾ガ口ノ律法ハ我ガ爲ニ金銀千千ヨリモ貴シ。

言ヨ、爾甘ンシテ死者トシテ、枢ニ入りタレドモ、生キ且吾ガ救世主ヨ、曾テ預言セシ如ク、爾ノ復活ヲ以テ、人人ヲ興シ給フ。

光榮ハ父ト子ト聖神ニ歸ス。

言ヨ、我等ハ爾萬有ノ神ヲ、爾ノ父及ビ聖神ト共ニ讚メ歌ヒ、爾ノ神聖ナル瘞ヲ崇メ讚ム。

今モ何時モ世世ニ、アミン。

潔イサギヨキ生シヤウ神シン女ゴヨヨ、我等ワレ爾ラヲ讚ホメ揚アゲ、眞實シンジツニ爾ナンヂノ子コ、吾ワガ神カミノ三日ミツノ瘞ハウムリヲ尊タツトミ崇アガム。

復第一詞ヲ歌フ、兩詠隊之ヲ共ニス。

ハリストスヨ、爾ナンヂハ生命イノチニシテ枢ヒツギニ置オカレ給タマヘリ、天軍テングン驚オドロキ懼オソレテ、爾ナンヂノ謙遜ヘリクダリヲ讚サン榮エイセリ。

小聯禱

我等ワレ復マタ又マダ安和アンワニシテ主シユニ禱イラン。

詠隊主憐メヨ。

神カミヨ、爾ナンヂノ恩寵オンチヨウヲ以モツテ、我等ワレヲ佑タスケ救スクヒ憐アハレミ護マモレヨ。

詠隊主憐メヨ。

至聖シセイ至潔シケツニシテ至イタリテ讚美サンビタル我等ワレノ光榮クラウエイノ女宰ヂヨ、生神シヤウシン女ヂヨ、永貞エイテイ童女ドウヂヨ

マリヤト、諸聖シヨ人セイジントヲ記憶キオクシテ、我等ワレ己オノレノ身ミ及オヨビ互タガヒニ各オノノ身ミヲ以モツテ、并ナラビ

ニ悉コトゾトクノ我等ワレノ生命イノチヲ以モツテ、ハリストス神カミニ委託ヰタカセン。

詠隊主爾ニ。

高聲蓋爾父ト子ト聖神ノ名ハ讚揚セラレ、爾ノ國ハ讚榮セラル、今モ

何時モ世世ニ。

詠隊「アミン」。

第二段

司祭爐儀ヲ行フ。小ロギ

此ノ時左列詠隊傷感ノ情ヲ以テ讚詞ヲ歌フ。

爾生命ヲ施ス主、十字架ニ手ヲ舒ベテ、敵ノ權柄ヲ敗リシ者ヲ讚榮ス

ルハ誠ニ當レリ。

爾ノ手我ヲ造リ、我ヲ設ケタリ、我ニ悟ラセ給ヘ、然セバ我爾ノ誠

ヲ學バン。

爾萬物ノ造成主ヲ讚榮スルハ誠ニ當レリ、蓋我等爾ノ苦ニ藉リテ腐

敗ヲ免レテ、苦ナキヲ得タリ。

爾ヲ畏ルル者ハ我ヲ見テ、我が爾ノ言ヲ恃メルヲ喜バン。  
救世主ハリストスヨ、爾暮レザル光ガ肉體ニテ、柩ニ入りシニ、地ハ慄  
キ、日ハ匿レタリ。

主ヨ、我爾ガ定ノ義ナルヲ知ル、爾義ヲ以テ我ヲ罰セリ。

ハリストスヨ、爾ハ生命ヲ産ム寢ニテ、柩ニ寝リテ、人類ヲ罪ノ重キ寢  
ヨリ興シ給ヘリ。

願ハクハ爾ノ憐ハ爾ノ僕ニ賜ヒシ言ニ循ヒテ我ノ慰トナラン。

潔キ者ハ曰ヘリ、子ヨ、女ノ中我獨病ナク、爾ヲ生メリ、今爾ノ苦ニ縁リ  
テ堪ヘ難キ病ヲ忍ブ。

願ハクハ爾ノ憐ハ我ニ至ラン、然ラバ我生キン、蓋爾ノ律法ハ我  
ノ慰ナリ。

救世主ヨ、セラフム等ハ爾ガ上ニハ父ト離レズシテ居リ、下ニハ死シ  
テ地ニ臥スヲ見テ驚キ畏ル。

願<sup>チガ</sup>ハクハ誇<sup>ホコ</sup>ル者<sup>モノ</sup>ハ辱<sup>ハヅカ</sup>シメラレン、蓋<sup>ケダシ</sup>彼等<sup>カラ</sup>故<sup>ユエ</sup>ナクシテ我<sup>ワレ</sup>ヲ攻<sup>セ</sup>ム、我<sup>ワレ</sup>爾<sup>ナンヂ</sup>ノ命<sup>メイ</sup>ヲ考<sup>カンガ</sup>フ。

言<sup>コトバ</sup>ヨ、爾<sup>ナンヂ</sup>釘<sup>クギ</sup>ウタレシニ、殿<sup>デン</sup>ノ幔<sup>マク</sup>ハ裂<sup>サ</sup>カレ、爾<sup>ナンヂ</sup>日<sup>ヒ</sup>タル者<sup>モノ</sup>地<sup>チ</sup>ノ下<sup>シタ</sup>ニ入<sup>イ</sup>リシニ、諸<sup>モロモロ</sup>ノ光<sup>クワウ</sup>體<sup>タイ</sup>ハ光<sup>ヒカリ</sup>ヲ隱<sup>カク</sup>セリ。

願<sup>チガ</sup>ハクハ爾<sup>ナンヂ</sup>ヲ畏<sup>オツ</sup>レテ爾<sup>ナンヂ</sup>ノ啓<sup>ケイ</sup>示<sup>シ</sup>ヲ識<sup>シ</sup>ル者<sup>モノ</sup>ハ我<sup>ワレ</sup>ニ向<sup>ムカ</sup>ハン。

始<sup>ハシメ</sup>ニ一<sup>ヒトツ</sup>ノ指<sup>サシ</sup>麾<sup>マチキ</sup>ニテ地<sup>チ</sup>球<sup>キウ</sup>ヲ建<sup>タ</sup>テシ者<sup>モノ</sup>ハ、人<sup>ヒト</sup>ノ如<sup>ゴト</sup>ク氣<sup>イキ</sup>絶<sup>タ</sup>エテ、地<sup>チ</sup>ノ下<sup>シタ</sup>ニ入<sup>イ</sup>リタリ、天<sup>テン</sup>ヨ、此<sup>コレ</sup>ヲ見<sup>ミ</sup>テ驚<sup>オドロ</sup>キ懼<sup>オツ</sup>レヨ。

願<sup>チガ</sup>ハクハ我<sup>ワ</sup>ガ心<sup>ココロ</sup>爾<sup>ナンヂ</sup>ノ律<sup>オキナ</sup>ニ玷<sup>キズ</sup>ナカラシ、我<sup>ワ</sup>ガ羞<sup>ハヂ</sup>ヲ得<sup>ユ</sup>ザラン爲<sup>タメ</sup>ナリ。爾<sup>ナンヂ</sup>手<sup>テ</sup>ヲ以<sup>モツ</sup>テ人<sup>ヒト</sup>ヲ造<sup>ツク</sup>リシ者<sup>モノ</sup>ハ地<sup>チ</sup>ノ下<sup>シタ</sup>ニ入<sup>イ</sup>リタリ、全<sup>ゼン</sup>能<sup>ノウ</sup>ノ權<sup>ケン</sup>ヲ以<sup>モツ</sup>テ人<sup>ヒト</sup>人<sup>ヒト</sup>ノ群<sup>ムレ</sup>ヲ墮<sup>ダ</sup>落<sup>ラク</sup>ヨリ起<sup>オコ</sup>サン爲<sup>タメ</sup>ナリ。

我<sup>ワ</sup>ガ靈<sup>タマシヒ</sup>爾<sup>ナンヂ</sup>ノ救<sup>スクヒ</sup>ヲ慕<sup>シタ</sup>ヒテ銷<sup>キ</sup>ユ、我<sup>ワレ</sup>爾<sup>ナンヂ</sup>ノ言<sup>コトバ</sup>ヲ恃<sup>タシ</sup>ム。

來<sup>キタ</sup>リテ古<sup>コノ</sup>ノ攜<sup>ケイ</sup>香<sup>カウ</sup>女<sup>ヂヨ</sup>ノ如<sup>ゴト</sup>ク、聖<sup>セイ</sup>ナル、哭<sup>コウ</sup>泣<sup>キフ</sup>ヲ死<sup>シ</sup>セシハリストスニ獻<sup>タテマツ</sup>ラン、復<sup>マタ</sup>彼<sup>カレ</sup>等<sup>ラ</sup>ト偕<sup>トモ</sup>ニ慶<sup>ヨロコ</sup>ベヨト聆<sup>キ</sup>カン爲<sup>タメ</sup>ナリ。

我ガ目ハ爾ノ言ヲ俟テ銷ユ、我謂フ、爾何ノ時ニ我ヲ慰メンカ。』  
言ヨ、爾ハ誠ニ盡キザル香料ナリ、故ニ攜香女ハ死セシ者ニ於ケル如ク、爾生ケル者ニ香料ヲ獻レリ。

我ハ革囊ガ烟ノ中ニ在ルガ如シ、然レドモ爾ノ律ヲ忘レザリキ。』  
ハリストスヨ、爾ハ瘞ラレテ地獄ノ國ヲ滅シ、死ニテ死ヲ殺シ、地ニ生ルル者ヲ腐敗ヨリ釋キ給フ。

爾ガ僕ノ日ハ幾何カアル、爾何ノ時ニ我ヲ窘逐スル者ヲ審判セシカ。

生命ノ河ヲ流ス神ノ智慧ハ枢ニ入りテ、地獄ノ至リ難キ處ニ居ル者ヲ生カシ給フ。

誇ル者ハ爾ノ律法ニ悖リテ、我ガ爲ニ阱ヲ掘レリ。

我壞レタル人ノ性ヲ新ニセン爲ニ、甘ンジテ肉體ニテ死ニ刺サレタリ、吾ガ母ヨ、哭キテ心ヲ割ク勿レ。

爾ノ誠ハ皆眞實ナリ、彼等不義ヲ以テ我ヲ窘逐ス、我ヲ助ケ給ヘ。』  
 爾義ノ光ハ地ノ下ニ入り、地獄ニ在ル黑暗ヲ悉ク逐ヒ拂ヒテ、寢ヨリ  
 起スガ如ク死セシ者ヲ起セリ。

彼等幾ンド我ヲ地ニ滅セリ、然レドモ我爾ノ命ヲ棄テザリキ。  
 今涕ヲ以テ二性ノ種、生命ヲ産ム者ハ地ノ懷ニ播カル、然レドモ生ヒ  
 出デテ世界ヲ喜バシメン。

爾ノ憐ニ依リテ我ヲ生カシ給ヘ、然セバ我爾ガ口ノ啓示ヲ守ラ  
 ン。

アダムハ神ガ地堂ニ歩ミシ時ニ畏レ、地獄ニ降りシ時ニ歡ブ、蓋彼ノ  
 時ハ陥リ、今ハ起サル。

主ヨ、爾ノ言ハ永ク天ニ固メラレタリ、  
 ハリストスヨ、爾ガ墓ニ置カレシ時、爾ヲ生ミシ者ハ涙ノ祭ヲ爾ニ獻  
 リテ籲ブ、子ヨ、預言セシ如ク起キヨ。

爾ノ眞實ハ世世ニ在リ、爾地ヲ立テシニ、地即立ツ。

救世主ヨ、イオシフハ敬虔ニシテ、爾ヲ新ナル墓ニ藏ムル時、神ニ適フ

輓歌ヲ爾ニ歌ヒテ、之ニ涙ヲ交フ。

爾ノ定ニ循ヒテ皆立テ今ニ至ル、蓋皆爾ニ務ムルナリ。

言ヨ、爾ノ母ハ爾ガ釘ニテ十字架ニ付ケラレシヲ見テ、堪へ難キ哀ノ

釘及ビ戈ニテ靈ヲ刺シ貫ク。

若シ爾ノ律法我ノ慰トナラザリシナラバ、我ハ我が禍ノ中ニ亡

ビシナラン。

母ハ爾萬有ノ甘味タル者ガ苦キ飲料ヲ飲マセラルルヲ見テ、苦キ涙

ニテ面ヲ濡セリ。

我永ク爾ノ命ヲ忘レザラン、爾此ヲ以テ我ヲ生セバナリ。

至淨ノ者ハ爾ガ不義ニ屠ラルルヲ見テ、泣キテ曰ヘリ、言ヨ、我痛ク刺

サレ、心割カル。

我爾ニ屬ス、我ヲ救ヒ給ヘ、我爾ノ命ヲ求メタレバナリ。

イオシフ籲ビテ曰ヘリ、言ヨ、我如何ニシテ爾ノ愛ス可キ目ト口トヲ閉ヂン、如何ニシテ爾ヲ死者ニ適ヒテ葬ラン、我懼ルル耳。

惡人ハ我ヲ伺ヒテ滅サント欲ス、惟我爾ノ啓示ヲ究ム。

イオシフトニコデムトハ今死セシハリストスニ輓歌ヲ歌フ、セラフム等モ彼等ト偕ニ歌フ。

我凡ノ完全ノ限ヲ見タリ、惟爾ノ誠ハ廣キコト測リ難シ。

救世主義ノ日ヨ、爾地ノ下ニ入リシニ、爾ヲ生ミシ月ハ爾ノ容ヲ見ルヲ得ズシテ、哀ニ因リテ虧ク。

我幾何カ爾ノ律法ヲ愛スル、我終日之ヲ考フ。

救世主ヨ、地獄ハ爾生命ヲ賜フ主ガ其富ヲ奪ヒテ、古世ヨリノ死者ヲ起スヲ見テ懼レタリ。

爾ノ誠ヲ以テ爾我ヲ敵ヨリ智ナラシメタリ、蓋此レ常ニ我

ト 偕<sup>トモ</sup>ニ ス。

言<sup>コトバ</sup>ヨ、日<sup>ヒ</sup>ハ夜<sup>ヨ</sup>過<sup>ス</sup>ギテ光<sup>ヒカリ</sup>ヲ放<sup>ハナ</sup>ツ、爾<sup>ナンデ</sup>モ宮<sup>ミヤ</sup>ヨリ出<sup>イ</sup>ヅルガ如<sup>ゴト</sup>ク復<sup>フク</sup>活<sup>クワツ</sup>シ、死<sup>シ</sup>過<sup>ス</sup>ギテ明<sup>アカ</sup>ニ光<sup>ヒカ</sup>リ給<sup>タマ</sup>フ。

我<sup>ワレ</sup>ノ智<sup>チ</sup>識<sup>シキ</sup>ハ我<sup>ワ</sup>ガ都<sup>スベ</sup>テノ教<sup>クウ</sup>師<sup>シ</sup>ニ逾<sup>コ</sup>エタリ、我<sup>ワレ</sup>爾<sup>ナンデ</sup>ノ啓<sup>ケ</sup>示<sup>シ</sup>ヲ考<sup>カン</sup>フレバナリ。

救<sup>キウ</sup>世<sup>セイ</sup>主<sup>シュ</sup>ヨ、地<sup>チ</sup>ハ爾<sup>ナンデ</sup>造<sup>ザウ</sup>物<sup>ブツ</sup>主<sup>シュ</sup>ヲ懷<sup>フ</sup>ニ受<sup>ウケ</sup>ケテ、戰<sup>チ</sup>キ震<sup>フル</sup>ヒ、其<sup>ソノ</sup>震<sup>フル</sup>ニテ死<sup>シ</sup>者<sup>シヤ</sup>ヲ寢<sup>チムリ</sup>ヨリ起<sup>オコ</sup>ス。

我<sup>ワレ</sup>ノ多<sup>タ</sup>識<sup>シキ</sup>ハ老<sup>ラウ</sup>人<sup>ジン</sup>ニ勝<sup>マナ</sup>ル、我<sup>ワレ</sup>爾<sup>ナンデ</sup>ノ命<sup>メイ</sup>ヲ守<sup>マモ</sup>レバナリ。

ハリス ト ス ヨ、今<sup>イマ</sup>ニコト<sup>コト</sup>デム及<sup>オヨ</sup>ビ尊<sup>タウト</sup>キ者<sup>モノ</sup>ハ恭<sup>ウヤウヤ</sup>シク香<sup>カウ</sup>料<sup>レウ</sup>ヲ爾<sup>ナンデ</sup>ニ傳<sup>ス</sup>リテ籲<sup>ヨ</sup>ベリ、全<sup>ゼン</sup>地<sup>チ</sup>ヨ、懼<sup>オウ</sup>ル可<sup>ベ</sup>シ。

我<sup>ワレ</sup>悉<sup>コトゴト</sup>クノ惡<sup>ア</sup>シキ道<sup>ミチ</sup>ニ我<sup>ワ</sup>ガ足<sup>アシ</sup>ヲ禁<sup>キン</sup>ズ、爾<sup>ナンデ</sup>ノ言<sup>コトバ</sup>ヲ守<sup>マモ</sup>ラン爲<sup>タメ</sup>ナリ。

光<sup>ヒカリ</sup>ヲ造<sup>ツク</sup>リシ者<sup>モノ</sup>ヨ、爾<sup>ナンデ</sup>入<sup>イ</sup>リシニ、日<sup>ヒ</sup>ノ光<sup>ヒカリ</sup>モ爾<sup>ナンデ</sup>ト偕<sup>トモ</sup>ニ入<sup>イ</sup>レリ、造<sup>ザウ</sup>物<sup>ブツ</sup>ハ戰<sup>チク</sup>キテ、爾<sup>ナンデ</sup>ガ萬<sup>マン</sup>有<sup>イウ</sup>ノ造<sup>ザウ</sup>成<sup>セイ</sup>者<sup>シヤ</sup>タルヲ傳<sup>ツタ</sup>フ。

我爾ノ定ヲ避ケズ、爾我ヲ訓フレバナリ。

鑿チタル石ハ屋隅ノ首石ヲ蔽ヒ、死ス可キ人ハ神ヲ死ス可キ者トシ

テ今柩ニ匿ス、地ヨ、懼ル可シ。

爾ノ言ハ我が喉ニ幾何カ甘キ、我が口ニハ蜜ヨリモ甘シ。

潔キ者ハ泣キテ籲ベリ、子ヨ、爾ガ愛セシ門徒及ビ爾ノ母ヲ見テ、至ト

甘キ聲ヲ出セ。

我爾ノ命ヲ以テ諭サレタリ、故ニ悉クノ詐ノ道ヲ疾ム。

言ヨ、爾ハ生命ヲ施ス者トシテ、十字架ニ舒ベラレテ、イウデヤ人ヲ殺

サザリキ、即其死者ヲモ復活セシメ給ヘリ。

爾ノ言ハ我が足ノ燈、我が路ノ光ナリ。

言ヨ、爾ハ苦ヲ受クル時、美シキ姿モ嘉キ容モナカリキ、然レドモ復活

シテ輝キ、神聖ノ光ニテ人人ヲ飾リ給ヘリ。

我爾ノ義ナル定ヲ守ランコトヲ盟ヘリ、即之ヲ成サン。

暮<sup>ク</sup>レザル<sup>ル</sup>光<sup>ヒカリ</sup>ヨ、爾<sup>ナンデ</sup>肉體<sup>ニクタイ</sup>ニテ地<sup>チ</sup>ニ入<sup>イ</sup>リシニ、日<sup>ヒ</sup>ハ見<sup>ミ</sup>ルニ耐<sup>タ</sup>ヘズシテ、晝<sup>ヒル</sup>ト雖<sup>イヘドモヒカリ</sup>光<sup>ヒカリ</sup>ヲ失<sup>ウシナ</sup>ヘリ。

主<sup>シュ</sup>ヨ、我<sup>ワレ</sup>痛<sup>イタ</sup>ク迫<sup>ハグ</sup>害<sup>ガイ</sup>セラレタリ、爾<sup>ナンデ</sup>ノ言<sup>コトバ</sup>ニ循<sup>シタガ</sup>ヒテ我<sup>ワレ</sup>ヲ生<sup>イ</sup>カシ給<sup>タマ</sup>ヘ。

救<sup>キウ</sup>世<sup>セイ</sup>主<sup>シュ</sup>ヨ、日<sup>ヒ</sup>ト月<sup>ツキ</sup>トハ光<sup>ヒカリ</sup>ヲ失<sup>ウシナ</sup>ヒテ、黒<sup>クロ</sup>キ衣<sup>コロモ</sup>ヲ着<sup>キ</sup>タル忠<sup>チユウ</sup>智<sup>チ</sup>ノ僕<sup>ボク</sup>ニ效<sup>ナラ</sup>ヘリ。

主<sup>シュ</sup>ヨ、我<sup>ワ</sup>ガ口<sup>クチ</sup>ノ自由<sup>ジイウ</sup>ナル獻<sup>ケン</sup>祭<sup>サイ</sup>ヲ受<sup>ウ</sup>ケンユトヲ悦<sup>ヨロコ</sup>ビテ、我<sup>ワレ</sup>ニ爾<sup>ナンデ</sup>ノ定<sup>サダメ</sup>

ヲ誨<sup>チシ</sup>ヘ給<sup>タマ</sup>ヘ。

イオシフハ籲<sup>ヨ</sup>ベリ、爾<sup>ナンデ</sup>死<sup>シ</sup>ヲ受<sup>ウ</sup>ケタレドモ、百<sup>ヒヤク</sup>夫<sup>フ</sup>長<sup>チヤウ</sup>ハ爾<sup>ナンデ</sup>ヲ見<sup>ミ</sup>テ神<sup>カミ</sup>ト爲<sup>ナ</sup>セ

リ、吾<sup>ワ</sup>ガ神<sup>カミ</sup>ヨ、我<sup>ワレ</sup>何<sup>イ</sup>如<sup>カ</sup>ニシテ手<sup>テ</sup>ヲ以<sup>モツ</sup>テ爾<sup>ナンデ</sup>ニ觸<sup>フ</sup>レン、我<sup>ワレ</sup>懼<sup>オウ</sup>ルル耳<sup>ミミ</sup>。

我<sup>ワ</sup>ガ靈<sup>タマシヒ</sup>ハ恒<sup>ツチ</sup>ニ我<sup>ワ</sup>ガ手<sup>テ</sup>ニ在<sup>ア</sup>リ、然<sup>シカ</sup>レドモ我<sup>ワレ</sup>爾<sup>ナンデ</sup>ノ律<sup>リツ</sup>法<sup>ハフ</sup>ヲ忘<sup>ワス</sup>レズ。

アダムハ寢<sup>ナム</sup>リシ時<sup>トキ</sup>死<sup>シ</sup>ヲ脅<sup>ワキ</sup>ヨリ出<sup>イダ</sup>セリ、神<sup>カミ</sup>ノ言<sup>コトバ</sup>ヨ、爾<sup>ナンデ</sup>今<sup>イマ</sup>寢<sup>ナム</sup>リテ、爾<sup>ナンデ</sup>ノ脅<sup>ワキ</sup>ヨ

リ世界<sup>カイ</sup>ニ生<sup>イ</sup>命<sup>メ</sup>ヲ流<sup>ナガ</sup>シ給<sup>タマ</sup>フ。

惡<sup>アク</sup>人<sup>ニン</sup>ハ我<sup>ワ</sup>ガ爲<sup>タメ</sup>ニ網<sup>アミ</sup>ヲ張<sup>ハ</sup>レリ、然<sup>シカ</sup>レドモ我<sup>ワレ</sup>爾<sup>ナンデ</sup>ノ命<sup>メイ</sup>ヲ避<sup>サ</sup>ケザリキ。

仁<sup>ジン</sup>慈<sup>ジ</sup>ノ主<sup>シュ</sup>ヨ、爾<sup>ナンデ</sup>ハ暫<sup>シバラ</sup>ク寢<sup>イ</sup>子<sup>シ</sup>テ、死<sup>シ</sup>セシ者<sup>モノ</sup>ヲ生<sup>イ</sup>カシ、復<sup>フク</sup>活<sup>クワツ</sup>シテ、古<sup>コ</sup>世<sup>セイ</sup>ヨリ寢<sup>イ</sup>

ヌル者ヲ復活セシメ給ヘリ。

我爾ノ啓示ヲ永キ嗣業トシテ受ケタリ、蓋此レ我ガ心ノ樂ナリ。

生命ヲ流ス葡萄樹ヨ、爾ハ地ヨリ取ラレタレドモ、救ノ酒ヲ流シ給ヘ

リ、我苦ト十字架トナ讚榮ス。

我我ガ心ヲ傾ケ、永ク爾ノ律ヲ行ヒテ終ニ迄ラン。

救世主ヨ、何如ニシテ神靈ノ軍將ハ爾裸體ニセラレ、血ニ染メラレ、罪

セラレ、十字架ニ釘スル者ノ辱ヲ忍ブ者ヲ讚メ歌フ。

我人ノ虚説ヲ疾ミ、惟爾ノ律法ヲ愛ス。

聘定セラレタル背逆ナルエウレイノ族ヨ、爾ハ殿ノ建テラレシユト

ヲ知レリ、何爲レゾハリストスヲ罪シタル。

爾ハ我ノ幟幟、我ノ盾ナリ、我爾ノ言ヲ恃ム。

爾ハ天ヲ固メ、地ヲ奇妙ニ妝ヒ、萬有ヲ飾ル者ニ辱ノ衣ヲ着ス。

不法ノ者ヨ、我ヲ離レヨ、我我ガ神ノ誠ヲ守ラン。

言<sup>コトバ</sup>ヨ、爾<sup>ナンヂ</sup>ハ鵜<sup>ウ</sup>ノ如<sup>ゴト</sup>ク脅<sup>ワキ</sup>ヲ刺<sup>サ</sup>サレ、生命<sup>イノチ</sup>ノ流<sup>ナガレ</sup>ヲ滴<sup>シタ</sup>ラシテ、爾<sup>ナンヂ</sup>ノ死<sup>シ</sup>セシ兒<sup>コ</sup>ヲ生<sup>イ</sup>カシ給<sup>タマ</sup>ヘリ。

爾<sup>ナンヂ</sup>ノ言<sup>コトバ</sup>ニ循<sup>シタカ</sup>ヒテ我<sup>ワレ</sup>ヲ固<sup>カタ</sup>メ給<sup>タマ</sup>ヘ、然<sup>シカ</sup>セバ我<sup>ワレ</sup>生<sup>イ</sup>キン、我<sup>ワ</sup>ガ望<sup>ノゾミ</sup>ニ於<sup>オ</sup>テ我<sup>ワレ</sup>ヲ辱<sup>ハツカ</sup>シムル母<sup>ナカ</sup>レ。

昔<sup>ムカシ</sup>イイススハ異<sup>イ</sup>民<sup>ミン</sup>ヲ擊<sup>ウ</sup>ツ時<sup>トキ</sup>日<sup>ヒ</sup>ヲ停<sup>ト</sup>メタリ、爾<sup>ナンヂ</sup>ハ黑<sup>クラ</sup>暗<sup>ヤミ</sup>ノ首<sup>カシラ</sup>ヲ亡<sup>ホロボ</sup>ス時<sup>トキ</sup>隱<sup>カク</sup>レ給<sup>タマ</sup>ヘリ。

我<sup>ワレ</sup>ヲ助<sup>タス</sup>ケ給<sup>タマ</sup>ヘ、然<sup>シカ</sup>セバ我<sup>ワレ</sup>救<sup>スクヒ</sup>ヲ得<sup>エ</sup>恒<sup>ツチ</sup>ニ爾<sup>ナンヂ</sup>ノ律<sup>オキテ</sup>ヲ顧<sup>カヘリ</sup>ミン。

慈<sup>ジ</sup>憐<sup>レン</sup>ナルハリストスヨ、爾<sup>ナンヂ</sup>ハ父<sup>チ</sup>ノ懷<sup>フトコロ</sup>ヲ離<sup>バナ</sup>レズシテ、甘<sup>アマ</sup>ンジテ人<sup>ヒト</sup>トナリ、地<sup>ヂ</sup>獄<sup>ゴク</sup>ニ降<sup>クダ</sup>リ給<sup>タマ</sup>ヘリ。

凡<sup>オヨ</sup>ソ爾<sup>ナンヂ</sup>ノ律<sup>オキテ</sup>ニ離<sup>バナ</sup>ル者<sup>モノ</sup>ハ爾<sup>ナンヂ</sup>之<sup>ノ</sup>仆<sup>タ</sup>ス、蓋<sup>ケダシ</sup>彼<sup>カレ</sup>等<sup>ラ</sup>ノ謀<sup>ハカリゴト</sup>ハ詭<sup>イツハリ</sup>ナリ。

地<sup>チ</sup>ヲ水<sup>ミヅ</sup>ニ懸<sup>カ</sup>ケシ者<sup>モノ</sup>ハ十<sup>ジフ</sup>字<sup>シ</sup>架<sup>カ</sup>ニ釘<sup>ウギ</sup>ウタレ、下<sup>オロ</sup>サレテ、氣<sup>イキ</sup>ナキ者<sup>モノ</sup>トシテ今<sup>イマ</sup>地<sup>チ</sup>ノ中<sup>ウチ</sup>ニ臥<sup>フ</sup>ス、地<sup>チ</sup>ハ之<sup>ノ</sup>ニ耐<sup>タ</sup>ヘズシテ大<sup>イタ</sup>ク震<sup>フル</sup>フ。

セリ。

夫ヲ識ラザル者ハ泣キテ籲ベリ、嗚呼子ヨ、哀シイ哉、蓋我王ト恃ミシ者ガ、今罪セラレテ十字架ニ在ルヲ見ル。

爾ヲ畏ルルニ因リテ我ガ肉體慄キ、我爾ノ定ヲ懼ル。

ガウリイルハ飛ビ下リシ時、斯ク我ニ知ラセタリ、彼ハ吾ガ子イイススノ國ハ永遠ナリト曰ヘリ。

我定ト義トナ行ヘリ、我ヲ我ガ窘逐者ニ付ス母ン。

噫嘻シメオンノ預言ハ應ヘリ、蓋エンマヌイルヨ、爾ノ劍ハ我ノ心ヲ刺セリ。

爾ノ僕ヲ護リテ善ヲ得シメ給ヘ、誇ル者ノ我ヲ迫害セザラン爲ナリ。

嗟呼イウデヤ人ヨ、爾等ハ嫉ニ縁リテ生命ヲ施ス主ヲ殺セリ、彼ニ死ヨリ起サレシ者ニダニ愧ヂヨ。

我が目ハ爾ノ救ト爾ガ義ノ言トヲ望ミテ消ユ。

吾ガハリストスヨ、日ハ爾無形ノ光ガ墓ニ隱サレ、氣ナキヲ見テ、懼レ

テ其光ヲ失ヘリ。

爾ノ憐ニ循ヒテ爾ノ僕ニ行ヒ、爾ノ律ヲ我ニ誨ヘ給ヘ。

言ヨ、爾ノ至淨ナル母ハ、爾測リ難キ無原ノ神ガ柩ニ在ルヲ觀ル時、痛

ク哭ケリ。

我ハ爾ノ僕ナリ、我ニ悟ラセ給ヘ、然セバ我爾ノ啓示ヲ識ラン。

ハリストスヨ、爾ノ無玷ナル母ハ、爾ノ死セシヲ見テ、憂ヒテ爾ニ謂ヘ

リ、生命ヨ、死者ノ中ニ久シク淹マル母レ。

主ニ事ヲ行フ時至レリ、人爾ノ律法ヲ毀テリ。

光榮ノ日、死セザル主ヨ、兇暴ナル地獄ハ、爾ヲ見テ、慄キ、急ギテ其囚ヲ

放テリ。

唯我爾ノ誠ヲ愛スルコト、金ニ愈リ、純金ニ愈ル。

大ナル畏ル可キ顯現ハ今見ラル、生命ノ原因ナル者ハ衆人ヲ生カサ  
ント欲シテ死ヲ受ケ給ヘリ。

我爾ガ悉クノ命ヲ承ケ認メテ、皆之ヲ正シトナシ、悉クノ詭ノ途  
ヲ疾ム。

主宰ヨ、爾脅ニハ刺サレ、手ニハ釘ウタレテ、脅ヨリ出デタル傷ト原祖  
ノ手ノ不節制トヲ醫シ給フ。

爾ノ啓示ハ奇妙ナリ、故ニ我が靈之ヲ守ル。

曩ニラヒリノ子ノ爲ニ家ニ在ル者皆泣ケリ、今童貞女ノ子ノ爲ニ門  
徒ノ會母ト偕ニ泣キ號ベリ。

爾ガ言ノ啓發ハ光ヲ施シ、愚蒙ノ者ヲ悟ラシム。

手ヲ以テ人ヲ造リ、亦猛獸ノ脣ヲ毀リシハリストスノ頰ヲ手ニテ批  
テリ。

我口ヲ啓キテ喘グ、爾ノ誠ニ渴ケバナリ。

ハリストスヨ、我等信者ハ皆爾ノ瘞ニテ死ヨリ救ハレテ、今歌ヲ以テ  
爾ガ十字架ニ釘ウタレシユトト瘞トナ崇メ讚ム。

光榮ハ父ト子ト聖神ニ歸ス。

無原ノ神、常ニ偕ニスル言及ビ聖神ヨ、吾ガ皇帝ノ權柄ヲ固メ給へ、爾  
至善ナルニ因ル。

今モ何時モ世世ニ、アミン。

生命ヲ生ミシ無玷至淨ナル童貞女ヨ、教會ノ誘惑ヲ防ギテ、平安ヲ與  
へ給へ、爾至善ナルニ因ル。

復第一詞ヲ歌フ、兩詠隊之ヲ共ニス。

爾生命ヲ施ス主、十字架ニ手ヲ舒ベテ、敵ノ權柄ヲ敗リシ者ヲ讚榮ス  
ルハ誠ニ當レリ。

小聯禱

我等復又安和ニシテ云

高聲ケダシナンデ蓋爾ナンデ我等ワレノ神カミ、ヘルワムノ光榮クワウエイノ座ザニ息イコフ者モノハ聖セイナリ、我等ワレ光榮クワウエイ  
 ナナンデ爾ナンデト、爾ナンデノ無限ムゲンノ父チト、至聖セイ至善ゼン生命セイメイヲ施ホドコス爾ナンデノ神シトニ獻ケンズ、今イマモ何イ  
 時ツキモ世ヨ世ヨニ。  
 詠隊「アミン」。

第三段

司祭爐儀ヲ行フ。

此ノ時右列詠隊傷感シヤウカンノ情ジヤウヲ以テ歌フコト左ノ如シ、第三調ニ依ル。

吾ワガハリストスヨ、萬族マンゾクハ爾ナンデノ瘞ハワムリニ讚歌ホメウタヲ獻タテマツル。

我ワレヲ顧カウリミ、我ワレヲ憐アハレミ、爾ナンデノ名ナヲ愛アイスル者モノニ行オコナフガ如ゴトクセヨ。

アリマフヤノ人ヒトハ爾ナンデヲ木キヨリ下オロシ、布ヌニ裹ツミテ柩ヒツギニ殮ラサム。

我ワガ足アシヲ爾ナンデノ言コトバニ固カタメ給タマヘ、諸モロモロノ不法フハフノ我ワレヲ制セイスルヲ許ユルス母ナカレ。

吾ワガハリストスヨ、攜ケイ香カウ女ゴヨハ來キタリテ、心ココロヲ盡ツクシテ香料カウレウヲ爾ナンデニ捧サグ。

我ヲ人ノ迫害ヨリ救ヒ給ヘ、然セバ我爾ノ命ヲ守ラン。

造物ヨ、皆來リテ輓歌ヲ造物主ニ獻ラン。

爾ガ顔ノ光ニテ爾ノ僕ヲ照シ、爾ノ律ヲ我ニ誨ヘ給ヘ。

我等皆心ノ中ニ搗香女ト偕ニ、死者ニ於ケルガ如ク生ケル者ニ香料

ヲ傳ラン。

我が目ハ水ノ流ヲ注グ、人爾ノ律法ヲ守ラザルニ縁ル。

三重ノ福タルイオシフヨ、ハリストス、生命ヲ施ス者ノ肉體ヲ瘞レ。

主ヨ、爾ハ義ナリ、爾ノ定ハ正シ。

「マンナ」ヲ以テ育ハレシ者ハ其恩者ニ踵ヲ舉ゲタリ。

爾ノ命シタル啓示ハ義ナリ、全キ眞實ナリ。

「マンナ」ヲ以テ育ハレシ者ハ救世主ニ膽及ビ醯ヲ捧グ。

我が熱心ハ我ヲ蝕ム、我が敵爾ノ言ヲ忘レシニヨル。

噫嘻諸預言者ヲ殺シシ者ノ狂ト、ハリストスヲ殺ス罪ヤ。

爾ナシテノ辭コトハ孔ハナダ清シヨシ、爾ナシテノ僕ボクハ之コレヲ愛アイセリ。

門徒モンハ無ム智チノ僕ボクトシテ智慧チエノ淵フチヲ付ツセリ。

我ワレ微小ビセウニシテ卑イヤシト雖イヘドモ爾ナシテノ命メイヲ忘ワスレズ。

詭詐イツバナルイウダハ救贖キウシヨク者シヤヲ離ハナレテ擄トリトナルヲ免マスカレザリキ。

爾ナシテノ義ギハ永遠テイエンノ義ギ、爾ナシテノ律法リツハ眞實シンジツナリ。

ソロモンノ言コトニ依ヨレバ、不法フナルエウレイ人ジンノ口クチハ深フカキ隍ホリナリ。

悲カナシト憂ウレヒトハ我ワレニ及キヨベリ、爾ナシテノ誠イマシメハ我ワレノ慰ナグサメナリ。

不法ワナルエウレイ人ジンノ曲マガリタル徑ミチニハ荆イバラアリ、網アミアリ。

爾ナシテガ啓示ケイシノ義ギハ永遠テイエンナリ、我ワレヲ悟サトラセ給タマヘ、然シカセバ我ワレ生イキン。

イオシフハニユデアムト偕トモニ死シ者シヤノ如ゴトク造物主ガウブヲ葬ハウムル。

我心ワレココロヲ盡ツクシテ籲ヨブ、主シユヨ、我ワレニ聽キキ給タマヘ、然シカセバ我ワレ爾ナシテノ律オキテヲ守マモラン。

生命イヲ施ホドス救世主キウサイシユヨ、光榮クワウエイハ地獄ゴクヲ滅ホロボシシ、爾ナシテノ權柄ケンペイニ歸キス。

爾ナシテヲ籲ヨブ、我ワレヲ救スクヒ給タマヘ、然シカセバ我ワレ爾ナシテノ啓示ケイシヲ守マモラン。

言<sup>コト</sup>ヨ、至<sup>シ</sup>淨<sup>ツキヤウ</sup>ノ者<sup>モノ</sup>ハ爾<sup>ナンデ</sup>ノ臥<sup>フ</sup>スヲ見<sup>ミ</sup>テ、母<sup>ハハ</sup>ニ適<sup>カチ</sup>ヒテ泣<sup>ナ</sup>ケリ。

黎明<sup>シノ</sup>ニ先<sup>サキ</sup>ダテ籲<sup>ヨ</sup>ビ、爾<sup>ナンデ</sup>ノ言<sup>コト</sup>ヲ恃<sup>タ</sup>ム。

於<sup>ア</sup>戲<sup>ア</sup>吾<sup>ワ</sup>ガ至<sup>イ</sup>ト樂<sup>タノ</sup>シキ春<sup>ハル</sup>鳴<sup>ア</sup>呼<sup>ワ</sup>吾<sup>ワ</sup>ガ至<sup>イ</sup>ト甘<sup>アマ</sup>キ子<sup>コ</sup>ヨ、爾<sup>ナンデ</sup>ノ華<sup>クラ</sup>美<sup>ビ</sup>ハ何<sup>イ</sup>所<sup>ゾ</sup>ニ入<sup>イ</sup>

リシカ。

我<sup>ワ</sup>ガ目<sup>メ</sup>夜<sup>ヤ</sup>更<sup>カウ</sup>ニ先<sup>サキ</sup>ダテ寤<sup>サ</sup>ム、爾<sup>ナンデ</sup>ノ言<sup>コト</sup>ヲ究<sup>キ</sup>メン爲<sup>タメ</sup>ナリ。

言<sup>コト</sup>ヨ、爾<sup>ナンデ</sup>死<sup>シ</sup>セシニ、爾<sup>ナンデ</sup>ガ至<sup>シ</sup>淨<sup>ツキヤウ</sup>ノ母<sup>ハハ</sup>ハ慟<sup>ドウ</sup>哭<sup>コウ</sup>セリ。

主<sup>シユ</sup>ヨ、爾<sup>ナンデ</sup>ノ憐<sup>アハレミ</sup>ニ依<sup>ヨ</sup>リテ我<sup>ワ</sup>ガ聲<sup>コエ</sup>ヲ聆<sup>キ</sup>キ、爾<sup>ナンデ</sup>ノ定<sup>サダメ</sup>ニ依<sup>ヨ</sup>リテ我<sup>ワレ</sup>ヲ生<sup>イ</sup>カシ

給<sup>タマ</sup>へ。

女<sup>メナ</sup>等<sup>タチ</sup>ハ香<sup>カウ</sup>料<sup>レウ</sup>ヲ攜<sup>タヅ</sup>ヘテ、ハリストス、神<sup>シ</sup>聖<sup>セイ</sup>ノ香<sup>カウ</sup>料<sup>レウ</sup>タル者<sup>モノ</sup>ニ傳<sup>タ</sup>ラン爲<sup>タメ</sup>ニ來<sup>キ</sup>

レリ。

惡<sup>アク</sup>ヲ謀<sup>ハカ</sup>ル者<sup>モノ</sup>邇<sup>チカ</sup>ヅケリ、彼<sup>カレ</sup>等<sup>ラ</sup>ハ爾<sup>ナンデ</sup>ノ律<sup>リツ</sup>法<sup>パフ</sup>ニ遠<sup>トホ</sup>ザカル。

吾<sup>ワ</sup>ガ神<sup>カミ</sup>ヨ、爾<sup>ナンデ</sup>ハ神<sup>シ</sup>聖<sup>セイ</sup>ナル力<sup>チカラ</sup>ヲ以<sup>モツ</sup>テ、死<sup>シ</sup>ニテ死<sup>シ</sup>ヲ殺<sup>コロ</sup>シ給<sup>タマ</sup>フ。

主<sup>シユ</sup>ヨ、爾<sup>ナンデ</sup>ハ邇<sup>チカ</sup>シ、爾<sup>ナンデ</sup>ガ悉<sup>コト</sup>クノ誠<sup>マコト</sup>ハ眞<sup>シ</sup>實<sup>ジツ</sup>ナリ。

吾ガ神ヨ、誘フ者ハ誘ハレ、曾テ誘ハレシ者ハ爾ノ智慧ニ藉リテ免ルヲ獲タリ。

我昔ヨリ爾ノ啓示ハ、爾之ヲ世世ノ爲ニ立テシヲ知レリ。  
主ヲ賣ル者ハ地獄ノ底、腐敗ノ井ニ下サレタリ。

我ガ阨ヲ願ミテ我ヲ遁レシメ給ヘ、蓋我爾ノ律法ヲ忘レズ。  
至リテ禍ナル狂ヘルイウダノ途ハ荆ナリ、網ナリ。

我ガ訟ヲ理メテ我ヲ護リ、爾ノ言ニ循ヒテ我ヲ生カシ給ヘ。  
言、神ノ子、萬有ノ王ヨ、爾ヲ十字架ニ釘セシ者ハ皆俱ニ滅ブ。

救ハ惡人ニ遠シ、蓋彼等ハ爾ノ律ヲ求メズ。  
血ヲ流ス者ハ皆俱ニ腐敗ノ井ニ滅ブ。

主ヨ、爾ノ恩澤ハ多シ、爾ノ定ニ依リテ我ヲ生カシ給ヘ。  
神ノ子、萬有ノ王、吾ガ神、吾ガ造物主ヨ、爾何如ニシテ苦ヲ受ケ給ヒシ。

我ニ窘途者及ビ敵人ハ多シ、惟我爾ノ啓示ヲ離レズ。